



学校だより

能古小学校

平成29年10月10日

校長 淀川 政人

自分が好き あなたが好き そして能古が好き

学習定着度に関する調査の結果について

1学期に3・4年生対象に「学習定着度に関する調査」を実施いたしました。教科は3年生が算数、4年生が国語と算数です。本校の調査結果の概要をお知らせいたします。今回の調査結果の分析をもとに、学校全体で子ども達のさらなる学力向上に向けた取り組みを進めていきます。保護者の皆様にもご協力よろしくお願いたします。

【学習定着度に関する調査の結果】

1. 調査結果

3年生

- ・ 算数の問題 : 福岡市の平均と比べて上回っている

4年生

- ・ 国語の問題 : 福岡市の平均と比べて上回っている
- ・ 算数の問題 : 福岡市の平均と比べて上回っている

2. 個別の問題の中で達成率が比較的高かった問題と低かった問題

○は達成率が比較的高かった問題 ●は達成率が比較的低かった問題

(1) 3年算数の結果

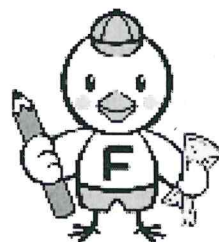
- たし算・ひき算・かけ算などの文章問題
- 文章問題に書かれていることを図に表して答えを導く
- かけ算のしくみに着目して、多様に考えることができるかを問う問題

(2) 4年国語の問題

- 漢字についての知識・理解・習得
- ローマ字の読み書き
- 意見を整理して、まとめて書くこと

(3) 4年算数の問題

- 数の構成、数の仕組みや基本的な計算問題
- 線分図や□を使った、たし算・ひき算の立式と計算
- 桁の多い計算（3位数×2位数の計算）



3. 結果の考察と学力向上に向けた取組

(1) 国語

基礎的な知識は定着率が高い傾向にあります。ただ「書くこと」については多少課題も見られます

- ・ 「自分の考えを書かせること」を大切に授業づくりに取り組みます。
- ・ 読書活動に積極的に取り組み、豊かな表現のすばらしさに気づかせます。

(2) 算数

基礎的な計算力は定着してきています。しかし複雑な計算では十分に力が発揮できていない子もいます

- ・ 子どもが自分で課題をつかめるように授業を工夫します。
- ・ 学習内容の定着と正確性を身につけるための習熟の時間を確保し、くりかえし練習に取り組みさせます